

WAKUMON

Studies on Cultural and Linguistic Exchanges
between China and the West

No. 22, Oct. 2012

CONTENTS

MATSUURA Akira: Vessels Docking at the Port of Ningbo in 1867	1
LI Zhen: Views of the first Missionaries to China on Learning Chinese	13
F. Casalin: Images of Italy in Late Qing Travel Diaries: Focusing on Comparative Literary Imagology	25
XIE Wei: Japanese Advertisements in the <i>Shenbao</i> Newspaper during the Late Qing and Early Republican Eras	39
LIU Jinyu: Crossing Disciplines: Yan Fu's Translation of <i>The Wealth of Nations</i>	53
SONG Ju: Ying Longtian and Cultural Contact during the Late Qing: Coauthor of <i>Colloquial Chinese</i> and Protagonist of <i>Yinghai Notes</i>	67
MIYATA Kazuko: References Used to Compile the <i>Eclectic Chinese-Japanese-English Dictionary</i> (1884) Edited by A.D. Gring	79
WANG Huirong: Transmission to and Influence in Japan of Liu Xiang's <i>Biographies of Women in Ancient China</i>	87
XU Li: The Best Music Always Ends with a Haunting Melody: A Comparative Study of Confucianism and Buddhism in The <i>Tale of Genji</i> and <i>Jin Ping Mei</i>	95
HE Huazhen: On the Origin of New Terms in Japanese Dutch Learning	103
FANG Guangrui: Breaking Away from the Japanese Model: Educational Policy in the Early Republic and the <i>New Edition of Chinese Moral Textbooks</i>	113
ZHANG Zhongmin: Six Random Essays by Yan Fu	131
UCHIDA Keiichi: Philological Essay	139

KANSAI UNIVERSITY
Association for the Study of Cultural and
Linguistic Exchanges between China and the West

YAMATE-CHO 3-3-35
SUITA-CITY, OSAKA, JAPAN 564-8680

或問

法
律
学
部
印

編集後記

4月1日から幸運にも調査研究の機会を得て、海外へ出かけ、9月末に帰国しました。それまでにすでに素晴らしい論文が多数到着しておりましたので、すぐに編集に取りかかり、こうして論考11篇、資料1篇を収めた『或問』第22号を皆さんにお届けすることができました。お待たせ致しました！

この半年、アジアでは北京、天津、上海、濟南、ソウル、台北、台中、台南、そしてアメリカ、ヨーロッパ各地の大学、研究機関に友人と情報を尋ね回りました。非常に収穫の多い半年でした。研究終了の手続きの為に搭乗半券などを整理したら、移動距離はもちろんのこと、飛行機等を利用する頻繁さに我ながら驚きました。移動しやすくなりましたが、これは地球が小さくなったということに直結するかどうかは分かりません。少なくとも人間の心の距離はそうたやすく縮まるものではないことをこの間の一連の出来事で思い知らされました。文化交渉を研究のテーマにする編輯子にとって、戸惑うことの多い秋となりました。2013年4月に、東西学術研究所の1組織として東アジア文化交渉学研究中心が発足します。研鑽の道程はこれからも果てしなく続くでしょう。今後とも引き続きご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

なお、本号の論文タイトルの英訳は、関西大学のヒートン先生がチェックしてくださいました。心よりお礼を申し上げます。

第22号は3ヶ月遅れたせいもあり、『或問』第23号は、2013年3月末に刊行したいと思っております。皆様のご寄稿を心待ちにしております。

第22号編集担当：沈国威（2012.10.15）

執筆者一覧

松浦 章（関西大学）
李 真（北京外国語大学）
費 琳（羅馬智慧大学）
謝 薇（南昌大学）
劉 瑾玉（北京外国語大学）
宋 桔（上海復旦大学）
宮田和子
王 惠榮（山東大学）
徐 麗（北京外国語大学）
何 華珍（浙江財経学院）
方 光銳（名古屋大学）
張 仲民（復旦大学）

内田慶市（関西大学）

或問 第22号 2012年10月31日発行
WAKUMON No.22 (2012.10)
編集・発行：

近代東西言語文化接触研究会

代表者 内田慶市
E-mail: keiuchid@pp.iij4u.or.jp
<http://www.pp.iij4u.or.jp/~keiuchid/>

編集 沈 国威
E-mail: shkky@kansai-u.ac.jp
<http://www2.itc.kansai-u.ac.jp/~shkky/>

事務局：関西大学 文学部 内田研究室
ダイヤルイン 06-6368-0431
564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

郵便振替

口座番号：00950-4-314791
口座名称：近代東西言語文化接触研究会

発売 白帝社
171-0014
東京都豊島区池袋2-65-1
Tel. 03-3986-3271

頒価 1,500円